



死者・不明1000人超

東日本大震災

陸前高田「ほぼ壊滅」



津波で破壊された宮城県気仙沼市の中心部＝12日午前6時2分

東北、関東の東日本に甚大な被害をもたらした国内史上最大の地震は、12日も強い余震が頻発した。警察庁の午前10時現在のまとめでは死者287人、行方不明725人を超える大震災となった。太平洋沿岸では津波により陸前高田市で8割以上が水没、宮古市の沿岸部や山田町も水没、福島県南相馬市も約1800世帯が壊滅状態という。死者・行方不明者は計千数百人となるのは確実。

福島第1原発は放射性物質が漏えい、第2原発は冷却機能を喪失しており、政府は両原発に「原子力緊急事態宣言」を出し第1原発は半径10キロ、第2原発は3キロ以内の住民に避難を指示。周辺の福島県双葉町など3町の新全町民計約2万人が避難を始めた。第1原発1号機は正門近くの放射線量が通常の8倍以上に上昇。第2原発は、非常時に炉心を冷やすプールの水が100度を超えた。長野県栄村では12日未明、震度6強の地震があった。新潟県中越も6弱、本県北部と新潟県上越で5強を観測。気象庁は「大地震に誘発された可能性は否定できない」としている。

各地の死者数

(12日午前8時現在、警察庁まとめ)

